

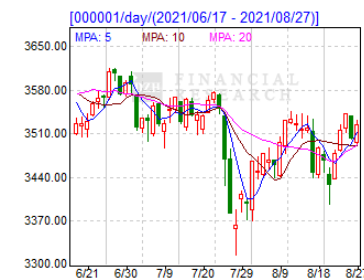


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	35,455.80	242.68	0.69	0.96	15.84	30,606.48
NASDAQ	15,129.50	183.69	1.23	2.82	17.39	12,888.28
日経225	27,641.14	-101.15	-0.36	2.32	0.72	27,444.17
上海総合	3,522.16	20.49	0.59	2.77	1.41	3,473.07
滬深300 (CSI300)	4,827.04	25.43	0.53	1.21	-7.37	5,211.29
ハンセン	25,407.89	-7.80	-0.03	2.25	-6.70	27,231.13
中国企業	8,957.81	20.52	0.23	2.46	-16.58	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.2%高と反発、上海総合指数は2.8%高

香港市場ではハンセン指数が週間で2.2%高と反発した。週前半は買い戻しが優勢で週初の23日に節目の25000ポイント台を回復。米株高が支援材料になったほか、決算発表を受けて個別物色の動きも活発だった。ただ、その後は中国当局による企業統制強化への警戒感がくすぶるなか、パウエルFRB議長の講演を控えて週末27日まで3日続落と軟調に推移した。本土市場では上海総合指数が週間で2.8%高と反発。国内での新型コロナの新規感染抑制や預金準備率の追加引き下げ観測などが支援材料となった。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、中国の景況感や規制強化に警戒感

香港市場は上値の重い展開か。パウエルFRB議長が前週末の講演でテーパリング開始後も利上げを急がない考えを示したことや中国で預金準備率の追加引き下げ観測が浮上していることは支援材料。ただ、今週は中国で8月の製造業PMIの発表が予定されており、内容によっては景気の先行きに対して警戒感が広がる可能性がある。中国当局による企業統制の強化も引き続き懸念材料として警戒されそうだ。本土市場も景気の先行きや中国当局の規制強化の動きが警戒され、今週は上値の重い展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 美团 (03690)	225.00	16.34
2 阿里健康 (00241)	11.28	13.14
3 信義光能 (00968)	17.26	12.52
4 碧桂园服务 (06098)	60.00	11.21
5 藥明生物技術 (02269)	116.00	10.16
6 中国蒙牛乳業 (02319)	46.35	9.70
7 テンセント (00700)	466.40	9.64
8 銀河娛樂 (00027)	48.30	9.03
9 サズ・チャイ (01928)	24.20	8.28
10 万洲國際 (00288)	6.26	7.19

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 申洲國際集團 (02313)	160.60	-12.76
2 チャイ・モバイル (00941)	47.45	-6.23
3 石業集團 (01093)	9.63	-5.03
4 瑞声科技 (02018)	41.70	-4.90
5 安踏体育用品 (02020)	154.20	-4.22
6 チャイ・コム (00762)	4.27	-3.61
7 Link REIT (00823)	71.50	-3.38
8 中銀香港 (02388)	23.90	-3.24
9 交通銀行 (03328)	4.40	-3.08
10 恒隆地産 (00101)	19.24	-2.83

▼今週の主なイベント

- 8月31日(火)
- 【中国】製造業PMI(8月)
- 9月1日(水)
- 【中国】財新製造業PMI(8月)
- 9月3日(金)
- 【米国】雇用統計(8月)

▼今週の期待材料

- ◆パウエルFRB議長がテーパリング開始後も利上げを急がない考えを表明、香港市場にとっても追い風に
- ◆中国で預金準備率の追加引き下げ観測が浮上、政府系メディアが預金準備率の引き下げの可能性に言及
- ◆中国A株企業の6月中間決算が好調、30日までに発表した3855社の合計は前年同期比46%増益

▼今週の懸念材料

- ◆天津市政府が政府系企業に対して政府系クラウドの利用義務付けか、中国当局による企業統制強化に警戒感
- ◆米国で9月3日に8月の雇用統計発表、テーパリング開始を巡り週末にかけて様子見姿勢が強まる公算
- ◆31日に中国国家统计局が8月の製造業PMIを発表、景気の先行きに対して警戒感が広がる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 連日で自社株買いを実施、27日までの合計は89万株
- ☆ 信義ガラス (00868) : ハンセン指数構成銘柄への採用が9月6日付で発効
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : 6月中間決算は10%増益と業績回復、市場予想上回る
- ☆ 中国国際コンテナ (02039) : 6月中間決算は黒字転換、市場予想上回る
- ☆ 中国平安保険 (02318) : A株の自社株買い計画を発表、1年間で最大100億元規模
- ☆ 中国建材 (03323) : 6月中間決算は48%の大幅増益、市場予想上回る
- ★ BYD (01211) : 6月中間決算は29%減益、原材料価格上昇で粗利益率低下
- ★ 交通銀行 (03328) : ハンセン指数構成銘柄から除外、9月6日付で発効
- ★ 中国恒大集団 (03333) : 31日に6月中間決算を発表、会社予想は29-39%減益
- ★ ネットイース (09999) : 31日に6月中間決算を発表、市場予想は1%減益

レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。